

～道を拓く～

志木市立宗岡第二中学校
進路だより No. 1
令和2年 5月12日

今年度は、進路だより『～道を拓く～』を発行します。新3年生の学年スローガンでもあります。自らの意志で中学校卒業後の道を切り拓き、自信をもってその道を歩いていくことができますように・・・という願いが込められています。卒業後の未来に向かって、前向きな気持ちで様々なことに取り組み、全員で道を切り拓いていきましょう！

令和2年度 進路年間計画

※例年の流れをもとに作成しています。今後、変更の可能性もあります。

	学校行事・進路関係の予定	家庭で取り組んでほしいこと
4月	臨時休校	学習の目標や計画を立てる。
5月	臨時休校	1・2年生の復習を中心にじっくり学習に取り組む。
6月	学校再開予定	上級学校について調べる。
7月	期末テスト 保護者会 第1回進路希望調査 三者面談	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> ☆各高校の学校説明会、見学会、体験授業、体験部活等、積極的に参加する。 ☆私立高校の個別相談会に参加する。 (予約制のものが多い。各校のHPで申込方法を確認し、手続きをする。) </div>
8月	28日(金) 第1回校長会テスト	
9月	15日(火)～17日(木) 修学旅行 第2回進路希望調査(新聞発表あり)	
10月	進路保護者会 調査書の記載内容確認 中間テスト 21日(水) 第2回校長会テスト	進路の決定に向けて、家族で方向性を確認し、意見を一致させる。
11月	第3回進路希望調査(新聞発表あり) 三者面談 期末テスト 私立高校願書用写真撮影(希望者のみ)	私立高校個別相談会に親子で行く。
12月	三者面談(希望者のみ)・・・私立受験校の決定 保護者会 記録通知書配布	私立高校個別相談会に親子で行く。 私立高校出願書類を作成する。
1月	12日(火) 第3回校長会テスト 三者面談(希望者のみ)・・・県公立受験校の決定	
2月	15日(月)、16日(火) 県公立高校入学願書等の提出 18日(木)、19日(金) 県公立高校志願先変更期間 26日(金) 県公立高校 学力検査	公立高校の願書を作成する。 ※願書は中学校で配布します。
3月	1日(月) 県公立高校 面接・実技検査 3日(水) 県公立高校 追検査 8日(月) 県公立高校 入学許可候補者発表 卒業式	進学先の高校から指示された手続きを確実にやる。

学校で面接練習実施

☆公立高校と私立高校の入試に関する主なちがい

公立（県立、市立、国立）高校	私立高校
<ul style="list-style-type: none"> ・県立高校、市立高校は、埼玉県内ならどこでも受検できる。 ・受検機会は1回である。 ※ 1校しか受検できない。 ・5教科(国社数理英)の学力検査がある。(各教科50分) 100点満点×5教科の500点満点 ・面接は各学校の選択実施となる。 ・芸術系・体育系の学科、コースは実技検査がある。 ・調査書の内容は各高校の基準にしたがって項目ごとに点数化される。 ・学力検査、調査書、面接・実技検査の点数の合計で選抜を行う。 ＊学力検査と調査書を中心に選抜が行われます。各高校によって重視する部分がちがい、面接の有無等も異なります。<u>埼玉県教育委員会のホームページでも7月以降に確認することができます。</u>「埼玉県教育委員会 入試」で検索すると出ます。 ・<u>合格したら必ず入学することになる。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・受検日が重ならないかぎり、日本全国の私立高校を複数受検することができる。 ・入試日は、1月後半に複数回設ける学校が多い。(2月以降に実施する学校もある。) ・単願、併願とも3教科の学科試験と面接を実施する学校が多い。 ・入試ごとに、その高校を第一志望とする単願とそれ以外の併願との区別を明確にしている。 ・推薦入試と一般入試がある。 ・各学校で、推薦基準の目安を設ける学校が多い。 ・合格しても入学について変更可能である。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">受験のスタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> ①単願推薦 (A 推薦、推薦Ⅰ、単願) ②併願可能な推薦 (B 推薦、推薦Ⅱ、併願) ③一般 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">推薦の仕方</p> <p>学校推薦・自己推薦・保護者推薦などがある。</p> </div>

<これから生徒のみなさんが取り組むこと>

- 〔学習〕
- ①集中して授業に取り組む。
 - ②学習の習慣を身につけ、家庭学習を積み重ねる。
 - ③学校生活をしっかり過ごす。
 - ④規則正しい生活をして、生活リズムを安定させる。
 - ⑤1・2年生の復習をする。まちがえた問題を繰り返し解き、自分のつまずきをはっきりさせる。
また、苦手な分野は基礎の基礎から取り組み、苦手意識を減らせるようにする。
 - ⑥得意分野は力を伸ばせるよう、様々な問題に積極的に挑戦する。

- 〔進路〕
- ①卒業後の進路を考える。
 - ②上級学校の授業や特色等について、くわしく調べる。
 - ③ホームページや情報誌などで各校の予定を確認して計画を立て、体験入学や文化祭、学校(入試)説明会に参加する。(ホームページで予約する学校が多い。)
- ※事前に中学校から予約しなければならない場合は、担任の先生に相談してください。

授業・家庭学習・落ち着いた生活

情報収集・足を運ぶ・計画を立てて実行

☆ 保護者の皆様へ

義務教育修了の節目としての進路選択が控えている中、新型コロナの影響もあって、不安な日々をお過ごし
の家庭も多いことと存じます。学校からも様々な情報を発信し、お子様の進路選択のバックアップができるよう
努力してまいります。ご家庭でも、「生活リズムの安定と健康的な生活」「ともに考える・行動する」など、
お子様とともに前向きに、粘り強く取り組んでいただければ幸いです。何か相談したいことがありましたら、
遠慮せず、担任等にお知らせください。一年間、よろしく願いいたします。